

育てよう
健やかに
支えよう
みんなで

地域で育てよう健全な青少年

由利本荘市8支部

- 本荘支部
- 大内支部
- 矢島支部
- 東由利支部
- 岩城支部
- 西目支部
- 由利支部
- 鳥海支部



会員募集

青少年育成由利本荘市民会議では、随時会員を募集しております。

各地域教育学習課にお気軽にお尋ねください。

各支部の主な活動紹介

本荘支部 羽後本荘駅前街頭啓発活動を行いました。11月の子ども・若者育成支援強調月に合わせて支部役員が、のぼり旗を設置し通学中の高校生を中心にあいさつをしながらポケットティッシュ・チラシを配布し青少年健全育成について呼びかけました。



矢島支部 今年、矢島小学校の正門前で、PTA校外指導部、由利本荘警察署の方々と共に、声かけ・あいさつ運動を3回行いました。登校してきた児童たちは、なまはげ姿であいさつする警察官に少々驚きながらも、大きな声で元気にあいさつを返し、気持ちのよい朝の始まりとなりました。



岩城支部 本年度はコロナウイルスの影響により中止や延期となる事業がありました。新入学児童へのプレゼントや会誌「しるべ」の発行等は例年通り実施することができました。4月の入学式も来賓の限られた式となりましたが、新しい夢や希望にあふれた子どもたちがよりよい学校生活を過ごしていけるよう、今後も尽力していきたいと思っております。



由利支部 各集落の青少年育成推進員の協力のもとに活動を行っています。また毎年、由利本荘市社会福祉協議会由利支部と協賛で、地域内の史跡を巡り歴史を学ぶ「歴史と文化をたずねて」と、地元の企業を見学する「産業と暮らしをたずねて」を開催しています。今年度はコロナの影響もあり「歴史と文化をたずねて」のみの開催となりましたが、由利小学校の6年生が地域に残る史跡である森子大物忌神社、岩船地蔵、畑中喜右衛門の碑、万箇將軍の墓を見学しました。



西目支部 夏季街頭指導、防犯のぼり旗設置、あいさつチャレンジデーを主な活動として青少年健全育成に取り組んでいます。今年度のあいさつチャレンジデーは、西目小学校と連携して行いました。子どもたちと共にあいさつの大切さを伝え、積極的なあいさつで明るい地域社会の形成を目指して、今後も取り組みを続けていきたいと考えています。



鳥海支部 「社会を明るくする運動」の一端として鳥海中学校へマリーゴールドの苗を贈呈しました。生徒たちの手によって植えられ、明るく華やかな校庭となりました。また、鳥海支部では年に1度「青少年ちょうかい」という広報紙を発行しており、例年開催している青少年育成講演会の様子や、生涯学習発表会での鳥海小・中学校の児童生徒の活動の様子を紹介しております。



東由利支部 今年度は、第6回目となる東由利小中学校合同駅伝大会への協力支援を行っております。地域が一体となり実施される本大会に今後も協力支援をしていきたいと考えております。また本年度は、小学校新1年生に防犯ブザーを、中学校新1年生に反射バンドを贈呈しております。子どもたちの豊かな成長のため、地域の方々や関係団体の協力を得ながら、今後も支部としての活動を実施していきたいと考えております。



大内支部 今年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、総会や事業を中止しました。例年行っている啓発看板設置事業として、岩谷小学校の入り口付近3ヶ所に案内看板を設置しました。これは以前より住民からよせられていた岩谷小学校の場所がわかりにくいという声に対応し、設置したものです。今後もこのような青少年の健やかな成長と明るい地域社会につながる活動を少しでも支援していければと考えています。



青少年健全育成秋田県大会に参加

11月11日に県庁第二庁舎で行われた青少年健全育成秋田県大会に東海林会長と岩城支部及び由利支部より委員が参加しました。青少年健全育成活動に取り組む各種団体の表彰、秋田県警察によるSNSを利用した犯罪に関する講話の後、わたしの主張2020-第42回少年の主張秋田県大会-最優秀賞の仙北市神代中学校3年(尾樽部さん)によるスピーチ、土崎小学校の港ばやしクラブと秋田音頭クラブのみなさんによる芸能発表が披露されました。青少年健全育成活動に尽力されている方々の取組や自分の考えや日頃の活動の成果を堂々と主張したり披露したりする子どもたちの姿に感動し、私たちの活動の大切さを改めて実感することができました。



青少年の健やかな成長を願って

～由利本荘市青少年問題協議会～

地方青少年問題協議会法に基づき由利本荘市が設置しているもので、青少年の指導や健全育成のための総合的な施策の樹立に向けた活動がその目的で、市長が会長となっております。青少年に関する行政機関や関連団体代表者で構成されており、青少年育成由利本荘市民会議もこの中に含まれ、各団体と連携を取り合いながら活動しています。

青少年
ゆりほんじょう

第18号

発行 青少年育成由利本荘市民会議

事務局 由利本荘市教育委員会
生涯学習課
〒018-0692
由利本荘市西目町沼田字弁天前40-61
☎ (0184) 32-1332
FAX (0184) 33-2202

躰(しつけ)は明るい社会の基礎となる

由利本荘市教育委員会 教育長 秋山正毅



先日、ある新聞で「宮城県が最下位、5.7%」との記事を見つけました。どんな内容か詳しく読んでみると、信号機のない横断歩道で横断者が渡ろうとしている場面で一時停止した車の割合でした。一方、一時停止率が最も高かったのは長野県で72.4%です。ちなみに秋田県は23位、21.8%、全国平均21.3%のぎりぎり上です。ではなぜ長野県の車は止まるのか。あるニュースで長野県の人にインタビューしたところ「小さい頃から、横断したあと、止まってくれた車にチョコッとお辞儀する指導をされているからかな?」という回答があったそうです。お辞儀された運転手は気分が良いから次も止まろうとする。そして、お辞儀した子どもも、やがては運転手になり、止まるのが当然に思う。そんなサイクルができていないかとのことでした。教育は、現在だけではなく20年後の社会にも影響することを改めて気付かされます。

思い起こせば、このような事例は沢山あるように思われます。「朝のあいさつ」「玄関での靴そろえ」「明るい返事」等々、以前から子どもたちに躰として家庭でも学校でも繰り返し指導してきたことを身に付け、社会生活で役立てている人が沢山います。

ただし、現代の躰は以前と違って、たとえ親子といえども暴力は許されません。気付いた時に根気強く言葉をかけ習慣化させていくこととなります。そして、大きくなるにつれ少しずつその意味を教え、身に付いたものに自信をもたせていくことが必要かと思えます。

コロナ禍の中で家庭生活も学校生活も身近な人との関わりの密度が増し、その有り様を見直す節目の時期のように思われます。社会全体で、子どもが自立する上で大切な事柄を、地道な指導の積み重ねで身に付けさせたいものと考えます。

★学校紹介 — 石沢小学校の子どもたち

ありがとう! 147年の絆

石沢小学校長 松本 健

147年という長い歴史を刻んできた石沢小学校が、今年度末に閉校を迎えます。

本校には、特色と言える教育活動があります。一つ目が読書。月に一度の「親子読書の日」の活動が一際目立ちます。二つ目は対話。「顔はひまわり心は思いやり」を合い言葉にした、お互いが尊重される学びです。そして、三つ目がふるさと教育。ホテル、絆の茂里、地域の自然・歴史などを素材とした体験的な学びです。

これら20年以上にもわたる取組が、石沢の子どもたちの高い学力と優しい心、ふるさとを育んできました。これまでの教職員のチームワークと、学校に献身的に協力するPTA・地域の方々には校長として頭が下がる思いです。

昭和20年に石沢に集団疎開した鈴木道子さん(石澤に桜を贈る会代表)は、著書「水の瀬清き」で当時を振り返り、『石澤の里も人も、みんなみんな豊かに温かかった』と述べています。その時代から今日まで、石澤の人は変わらず、子どもたちや学校に愛情を注いでくださいました。

地域と固い絆で結び付き、たくさんの方々から愛されてきた石沢小学校の幕が下ります。断腸の思いですが、子どもたちが「石っ子」としての自信と誇り、ふるさと石沢への想いを大切にしながら、新しい仲間といっしょに成長していくことを心から祈念します。



由利本荘市立石沢小学校閉校記念式典より

わたしの主張2020

第42回少年の主張秋田県大会
県央地区予選大会



[日時] 令和2年9月3日(木) [会場] 由利本荘市文化交流館カダーレ
 [主催] 青少年育成由利本荘市民会議/公益社団法人青少年育成秋田県民会議
 [趣旨] 次代を担う中学生に広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身につける契機となることを願い、秋田県大会の予選を兼ねて実施する。

今年度は、カダーレを会場に県央地区予選大会が開催され、市内外の中学生12名が発表しました。審査の結果、優秀賞に選ばれた4名が県大会(9月16日・秋田市立城東中学校)への出場を決めました。大会では、由利本荘警察署生活安全課主任専門官 森岡広子氏を講師として、「安全なインターネットの利用について」講話をしていただき、学びを深めることができました。



あいさつする
東海林秋夫会長

発表順と審査結果

(敬称略)

優良賞 未来を守るために私ができること 本荘南中学校 3年 菅野	優秀賞 今、向き合う。私の環境問題 東由利中学校 3年 阿部
優良賞 人種という壁を越えて 本荘東中学校 3年 猪股	優良賞 視野を広げて 天王南中学校 3年 石川
優良賞 オタクだっていいじゃない 鳥海中学校 2年 柴田	優秀賞 逃げることから始めましょう 大内中学校 3年 佐藤
優良賞 手がかりは、繋がること 西目中学校 3年 佐々木	優良賞 社会を変えるために 岩城中学校 3年 山崎
優良賞 生きやすい社会にするために 由利中学校 3年 木内	優良賞 「生きる」ということ 本荘北中学校 3年 菅原
優秀賞 鷗外からの課題 河辺中学校 3年 高橋	優秀賞 変わることで見つかるもの 矢島中学校 3年 新田



コロナ禍の中で

審査員長 佐藤 テイ子

参加者全員がマスク。演台にはアクリル板。使用者ごとに消毒されるマイク。異様な光景の中で幕が上がりました。コロナ禍の今年の大会は参加生も運営側も緊張感いっぱいの前例のない特別なものとなりました。しかし、関係スタッフのみごとな対応のおかげで子どもたちは落ち着いた様子でのびのびと語りかけます。発表課題も、環境、差別、生き方、命、平和、コロナと多岐に及びました。各々の関心事を的確に焦点化し、資料を集め、己に問いかけながらまとめ上げた内容の濃いものが多かったです。



講評をする
佐藤テイ子審査委員長

更に、空調設備の不具合で急ぎよ会場変更となりました。けれどもこの大きなステージでの経験が幸いし、県大会での優秀賞2名といううれしい結果につながりました。心配された大会も運営陣の心配り目配りと爽やかな子どもたちの振る舞いが際立つことに。充実した心地良さの中、幕は静かに下りました。

わたしの主張2020 - 第42回少年の主張秋田県大会 -



[日時] 令和2年9月16日(水) [会場] 秋田市立城東中学校
 [主催] 公益社団法人青少年育成秋田県民会議・秋田県・独立行政法人国立青少年教育振興機構

県北、県央、県南各地区代表と開催校の中学生13名が出席して開催されました。県央地区からは9月3日(木)にカダーレを会場に開催された県央地区予選大会で優秀賞を受賞した4名(本市からは3名)が出席し、熱弁を振るいました。次のようなすばらしい結果となりました。受賞、おめでとうございます。



左から高橋さん、阿部さん、佐藤さん、新田さん

優秀賞	「変わることで見つかるもの」	矢島中学校	3年	新田	さん
優秀賞	「今、向き合う。私の環境問題」	東由利中学校	3年	阿部	さん
優良賞	「逃げることから始めましょう」	大内中学校	3年	佐藤	さん
優良賞	「鷗外からの課題」	河辺中学校	3年	高橋	さん

第37回 由利本荘市中学校 少年非行防止・防火弁論大会

令和2年10月14日(水) 会場：由利本荘市立矢島中学校

この大会は、由利本荘地区少年保護育成委員会と由利本荘市幼少年婦人防火委員会主催で、青少年の健全育成を目的に活動する諸団体が呼びかけ、毎年開催されております。

今年度は矢島中学校を会場に、各中学校から出場した10名の代表が、少年非行防止と防火の2部門に分かれて、自分の思いを熱く語りかけました。自らの経験を通して考えたことを力強く訴える一つ一つの言葉は、聴く人に大きな感動を与えました。

受賞者は、次の方々です。受賞おめでとうございます。

第37回由利本荘市中学校少年非行防止・防火弁論大会

共催 由利本荘地区少年保護育成委員会 由利本荘市幼少年婦人防火委員会 (一財)日本防火・防災協会



鳥海中3年 三船菜々海さん

矢島中3年 三浦柊哉さん



少年非行防止の部

●最優秀賞	「スマホをもつ前に……母との約束」	鳥海中学校	3年	三船	さん
●優秀賞	「生きるということ」	本荘南中学校	3年	熊谷	さん
	「あなたは、大人になれますか」	大内中学校	3年	鈴木	さん

防火の部

●最優秀賞	「消防士が教えてくれたこと」	矢島中学校	3年	三浦	さん
●優秀賞	「何ができる? ~高齢者火災死亡事故を考える」	東由利中学校	3年	石渡	さん
	「『火事ゼロ』を目指して」	由利中学校	3年	佐藤	さん

秋田県「青少年の非行・被害防止」標語コンクール

このコンクールは、秋田県・公益社団法人青少年育成秋田県民会議が平成29年度から実施しているもので、7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」を啓発することを目的としています。

県内49中学校から2,321作品の応募があり、審査の結果、入賞10作品(最優秀賞1、優秀賞3、優良賞6)の中に、由利本荘市から3作品が入るというすばらしい結果でした。

また、本荘東中学校は第1次審査通過100作品(入賞10作品含む)に15作品が入り、学校賞を受賞しました。

本市の入賞者の皆さんをお知らせします。おめでとうございます。

優秀賞	「愚痴公開 最後にするのは 大後悔」	由利本荘市立西目中学校	3年	高橋	さん
優秀賞	「世界とつながる SNS 道はずせば SOS」	由利本荘市立由利中学校	2年	大山	さん
優良賞	「気づいてよ 心のさけび 『もうやめて!』	由利本荘市立由利中学校	1年	榎本	さん
学校賞	由利本荘市立本荘東中学校 ☆第1次審査通過 15作品				

